

令和 2 年 9 月 6 日
予 報 部

台風第 10 号の今後の見通しについて

大型で非常に強い台風第 10 号は、中心気圧 935 hPa で 6 日夜のはじめ頃から 6 日夜遅くにかけて鹿児島県（奄美地方を除く）に接近または上陸するおそれがあります。鹿児島県（奄美地方を除く）に暴風、波浪、高潮特別警報を発表する可能性は低くなりましたが、引き続き、大雨・暴風・高波・高潮に最大級の警戒をしてください。

台風第 10 号の今後の見通しについて、別添の通りお知らせいたします。

問合せ先：予報部 業務課 電話 03-3211-8302

台風第10号の今後の見通しについて

令和2年9月6日09時30分

(台風が接近する地域では、記録的な大雨・暴風・高波・高潮に最大級の警戒)

＜昨日からの見通しの変化＞ 台風要因の特別警報の発表の可能性は低くなったが、非常に強い勢力を維持して九州南部・奄美地方に接近するため、引き続き大雨・暴風・高波・高潮に最大級の警戒が必要。

＜気象概況＞ 大型で非常に強い台風第10号は大東島地方を通過し、8時現在は奄美大島の南東海上にあり、北に進んでいる。勢力を維持して北上を続け、6日昼中に奄美地方、6日夜には九州南部にかなり接近する。7日にかけても非常に強い勢力を維持して、九州にかなり接近または上陸するおそれ。

＜暴風・高波＞ 台風が接近する地域では、記録的な暴風・高波となるおそれ。沖縄地方・奄美地方では、猛烈な風が吹き、猛烈なしけとなっている。今後、猛烈な風は、沖縄地方では6日朝まで、奄美地方では6日夜遅くにかけて、九州南部では6日昼過ぎから7日明け方にかけて、九州北部地方では6日夜遅くから7日昼前にかけて吹くおそれ。また、沖縄地方では6日昼過ぎにかけて、奄美地方では7日未明にかけて、九州南部では6日朝から7日明け方にかけて、九州北部地方と四国地方では6日夜から7日午前中にかけてうねりを伴った猛烈なしけとなる見込み。近畿地方と東海地方でも、大しけとなる。

＜高潮＞ 台風が接近する地域では記録的な高潮となり、海岸や河口付近では大規模な浸水のおそれ。奄美地方では6日、九州南部や九州北部地方や四国地方では6日から7日にかけて、中国地方では7日から8日にかけて潮位が高くなる見込み。

＜大雨＞ 台風が接近する地域では、猛烈な雨を伴い記録的な大雨となり、土砂災害が多発し、大河川でも氾濫するおそれ。台風から離れていても、西日本から東日本の太平洋側では、東向き又は南向きの斜面を中心に大雨となるおそれがある。

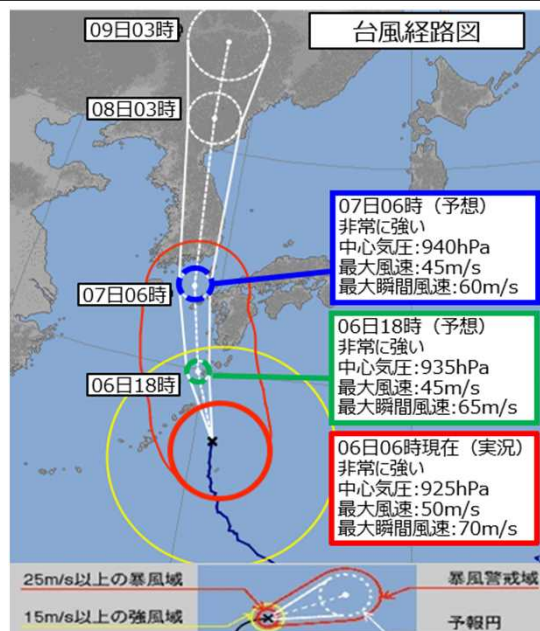
＜警戒事項＞ 台風が接近する地域では、記録的な大雨・暴風・高波・高潮に最大級の警戒。台風から離れた地域でも、竜巻などの激しい突風に注意。気象庁の発表する最新の台風情報に留意するとともに、今後各地の気象台の発表する早期注意情報や警報・注意報などの気象情報に留意。

【大雨の見通し】(単位:ミリメートル)

地域	6日06時～7日06時の 24時間雨量	7日06時～8日06時の 24時間雨量
関東甲信地方	100	100～200
東海地方	400	300～400
近畿地方	250	100～200
中国地方	150	50～100
四国地方	350	200～300
九州北部地方	400	100～200
九州南部	600	100～200
奄美地方	400	およそ50
沖縄地方	180	およそ50

【暴風・高波の見通し】(単位(風):メートル毎秒(波):メートル)

地域	7日にかけての予報 最大風速 (最大瞬間風速)	波の高さ
東海地方	16 (30)	7
近畿地方	23 (35)	8
中国地方	25 (35)	5
四国地方	25 (35)	10
九州北部地方	40 (60)	10
九州南部	45 (65)	14
奄美地方	50 (70)	14
沖縄地方	40 (60)	13



日時	6日 6～18	7日 18～6	8日 6～24	8日
関東甲信地方	大雨 波浪 高潮			
伊豆諸島	大雨 波浪 高潮			
東海地方	大雨 波浪 高潮			
近畿地方	大雨 暴風 波浪 高潮			
中国地方	大雨 暴風 波浪 高潮			
四国地方	大雨 暴風 波浪 高潮			
九州北部地方	大雨 暴風 波浪 高潮			
九州南部	大雨 暴風 波浪 高潮			
奄美地方	大雨 暴風 波浪 高潮			
沖縄地方	大雨 暴風 波浪 高潮			

大雨、暴風、波浪、高潮の警戒級となる可能性のある期間
(■可能性がある、■可能性が高い)

【沖縄地方の降水や風の観測記録】

南大東島

最大風速 35.0m/s (6日00:42)

最大瞬間風速 51.6m/s (5日21:38)

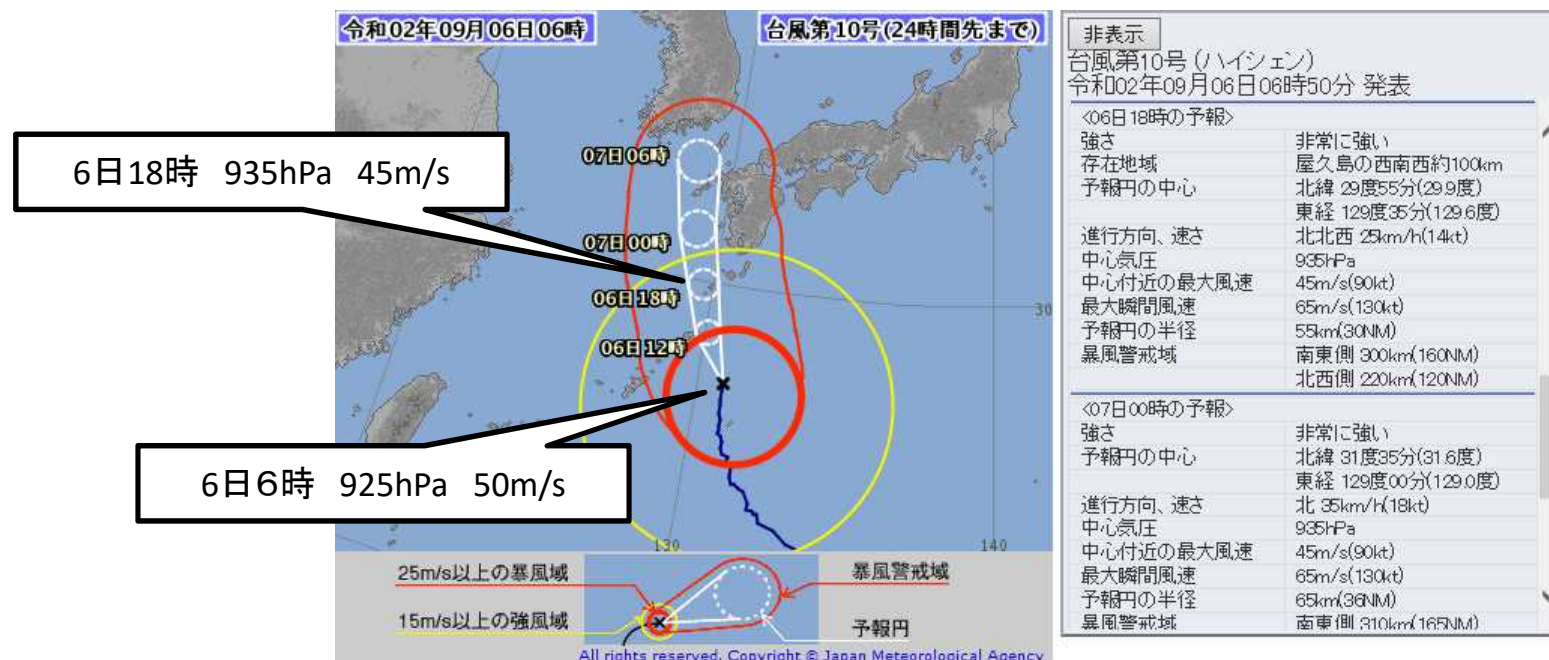
4日から6日8時までの降水量 233mm

台風第10号の今後の見通しについて

(台風が接近する地域では、記録的な大雨・暴風・高波・高潮に最大級の警戒)

令和2年 9月6日09時30分

9月6日6時 台風第10号の実況と予想



台風要因の特別警報の発表の可能性は低くなりましたが、非常に強い勢力を維持して九州南部・奄美地方に接近するため、引き続き大雨・暴風・高波・高潮に最大級の警戒が必要です。